

第23回「口から食べたい」講演会(最終回)のご案内

テーマ「口から食べたい思いを最後まで支える心のコミュニケーション」

伊予歯科医師会長 西本 公紀

盛夏の候、貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、来る10月6日(日)に第23回「口から食べたい」講演会を開催致しますのでご案内申し上げます。広く摂食嚥下障害者の食支援を啓発する勉強会としての本講演会の役割は、永らく回を重ねることで終えたと判断し、今回で幕を閉じることと致します。今後は、この講演会シリーズで得たものを糧に、各地域や職場で多職種連携を生かしていただきながら、皆様のさらなるご活躍を期待するものです。

最終回のテーマは「口から食べたい思いを最後まで支える心のコミュニケーション」です。本会はさまざまな原因で口から食べることが困難になった人の「口から食べたい」という思いにどう応え、どう支えるかを考える勉強会です。関わる人のスキルや知識が重要なことはもちろんですが、それ以上にどういう思いで関わるか、物言えない人といかに心のコミュニケーションを取るかが重要と考えます。地域包括ケアが声高に叫ばれる昨今、フレイル予防が大きな課題となってきましたが、口のフレイルが要介護のスタートと言われており、それは社会との接点を失った心の問題とも不可分の関係にあるとされます。多職種が一丸となってこの問題に立ち向かうためのエネルギーの一端を提供できれば幸いに存じます。

最終回にふさわしく、最初に、世界で初めて口腔ケアと誤嚥性肺炎の関係をつまびらかにし、日本の口腔ケア牽引の第一人者であり続ける歯科医師の米山武義先生に、これまでの歯科医師人生を振り返って、心の問題がいかに重要であるかを語って頂きます。

続いて、当講演会の実行委員長である升田が、現場で口の機能を支えることが、全身の健康ばかりか、心をも支えうることを、24年間の訪問歯科診療や震災ボランティアの経験を踏まえてお話させていただきます。

最後に、愛媛県で最初に訪問専門の医科のクリニックを立ち上げ、なかなか支援の手が行き届きにくい、地域への包括的な訪問診療にまい進されてきた、たんぽぽクリニックの永井康徳先生に、在宅現場で最後まで自己選択できる環境を作りながら、食支援を行っているチーム医療のすばらしさをお話させていただきます。

今回で最後となります。皆様の奮ってのご参加をお待ちしております！

第23回「口から食べたい」講演会

テーマ「口から食べたい思いを最後まで支える心のコミュニケーション」

日時：令和元年10月6日(日) 9:20-16:00 8:50開場・受付開始

会場：松前町総合文化センター（松前町役場東隣 TEL089-985-1313）

問い合わせ先TEL：089-984-0005(升田歯科)

9:30-11:00 演題1 米山武義(米山歯科クリニック院長)

「心のケアを大切に、高齢者の口腔ケアにかかわってきた40年を振り返って」

11:10-12:40 演題2 升田勝喜(升田歯科院長)

「噛むバック！～咀嚼の回復から心の回復へ～」

12:40-13:40 昼休憩(12:40～13:40) 昼食は各自でご用意してください。

但し、客席での飲食は厳禁です。エミフルレストランまで歩いていきます。

13:40-15:10 演題3 永井康徳(医療法人ゆうの森理事長 たんぽぽクリニック)

「『多職種連携のチームで取り組む食支援』

～最期まで自分らしく生きるを支える意思決定支援～」

15:20-16:00 ディスカッション 座長：盛次 義隆(Dr. 盛次診療所院長)

「口から食べたい思いを最後まで支える心のコミュニケーションをいかに取るか」

受講料：1,000円(当日受付の場合1,500円)

* 日本老年歯科医学会会員・愛媛県歯科医師会中予ブロック会の会員は無料(中予ブロック会従業員は有料)

* 講演会専用駐車場はありませんが隣のエミフルMASAKIに講演会参加での駐車は了解済みです。

主催：伊予歯科医師会

共催：伊予市、松前町、砥部町、愛媛県歯科医師会中予ブロック会、日本老年歯科医学会

後援：愛媛県、愛媛県歯科医師会、愛媛県社会福祉協議会、松前町社会福祉協議会、

愛媛県歯科衛生士会、愛媛県看護協会、愛媛県老人福祉施設協議会、愛媛県理学療法士会、

愛媛県作業療法士会、愛媛県言語聴覚士会、愛媛県社会福祉士会、

愛媛県医療ソーシャルワーカー協会、愛媛県介護福祉士会、

愛媛新聞社、読売新聞松山支局、朝日新聞松山総局、産経新聞松山支局、毎日新聞松山支局、

日本経済新聞社松山支局、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ

(以上、後援申請中)

申し込み方法

受講料を下記口座にお振込みのうえ、

末尾のFAX申し込み専用紙(伊予歯科医師会のホームページからダウンロード可)に

振替領収書を貼付し、住所・氏名・職業・電話番号を明記し、複数の場合代表者の頭に丸印を記入して、下記までお申し込み下さい。

**振込先:郵便振替 01600-1-12261 「口から食べたい」実行委員会
宛**

申し込み先FAX : **089-984-0195**

問い合わせ先 TEL : 089-984-0005(升田歯科) 定員 : 699名(申し込み順)

申込締切 : 9月21日

なお、お申し込みが揃った段階で受講票を発送します。住所は間違いなく記載してください。同じ所属で複数でお申し込みの際は、住所は勤務先に統一して下さい。受講票の発送は締切以降です。

日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定講座

日本老年歯科医学会認定講座

歯科か強診施設基準受講証明書授与

日本歯科医師会生涯学習認定講座

FAX 申し込み専用紙 **FAX 番号：089-984-0195** 保育希望の方は詳細について別に FAX してください。

第 2 2 回「口から食べたい」講演会に申し込みます。(楷書で濃く記載してください。複数の場合連絡責任者に大きく○印を付けてください)

氏名	勤務先・職種	連絡先 TEL	受講票発送先住所
ふりがな	勤務先	職場・自宅・携帯 ○で囲んでください	〒 (自宅・職場)
	職種 看護職、介護職、DH、 ケアマネ、その他 ()	TEL	
ふりがな	勤務先	職場・自宅・携帯 ○で囲んでください	〒 (自宅・職場)
	職種 看護職、介護職、DH、 ケアマネ、その他 ()	TEL	
ふりがな	勤務先	職場・自宅・携帯 ○で囲んでください	〒 (自宅・職場)
	職種 看護職、介護職、DH、 ケアマネ、その他 ()	TEL	
ふりがな	勤務先	職場・自宅・携帯 ○で囲んでください	〒 (自宅・職場)
	職種 看護職、介護職、DH、 ケアマネ、その他 ()	TEL	
ふりがな	勤務先	職場・自宅・携帯 ○で囲んでください	〒 (自宅・職場)
	職種 看護職、介護職、DH、 ケアマネ、その他 ()	TEL	

ここに振替領収書(または写し)を貼付して下さい。
申し込み人数が多い場合はこの用紙をコピーしてください

質問記入欄 食支援について現場で困っていることを具体的に質問して下さい。